

報 告 書 抄 録

ふりがな	のむらいせき							
書 名	野村遺跡							
副 書 名								
巻 次								
シリーズ名	ほ場整備関係（経営体育成基盤整備）遺跡発掘調査報告書							
シリーズ番号	36-3							
編著者名	内田保之 坂下 実							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課				財団法人滋賀県文化財保護協会			
所在地	滋賀県大津市京町四丁目1番1号				滋賀県大津市瀬田南大萱町1732番2号			
発行年月日	平成21年（2009年）3月31日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コ ー ド		世界測地系		調査面積	調査期間	調査原因
		市町村	遺跡番号	北 緯	東 経			
のむらいせき 野村遺跡	ひがしおうみし 東近江市 のむらちよう 野村町	25205		136度12分50秒	35度06分30秒	3,987㎡	20061205 ? 20070129 20070604 ? 20071206	県営経営体育成 基盤整備事業 (野村地区)
所収遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
野村遺跡	集落	奈良時代	竪穴住居・掘立 柱建物	須恵器・土師器 ・金属器	銅製鉸具が出土			
	集落	平安時代	掘立柱建物・溝	土師器・黒色土 器・鉄製品				
要 約	<p>今回の調査によって新たに存在が確認された遺跡である。奈良時代および平安時代後期を中心とする時期の建物跡が検出されたが、全体的に極めて希薄であり、北側に隣接する野村北遺跡で確認している集落跡の縁辺部にあたるものと考えられる。出土遺物の中には、銅製の鉸具があり、さらに明治年間に遺跡の南側隣接地において和同開珎が出土するなど、一般集落的でない様相もみられる。</p>							